

教育委員会会議規則（第18条関係）

会 議 録

文書分類		保存期間	㊦、10、5、3、1年
会議の名称	第1回教育委員会定例会		
開催日時	平成31年1月22日（火） 午前・ <u>午後</u> 2時00分開会 午前・ <u>午後</u> 3時05分閉会		
開催場所	真壁庁舎 3階 3350会議室		
出席者	（委員出席者氏名） 教育長 梅井 隆男、教育長職務代理者 小林 源洋 委員 古橋 矩子、委員 大島 均 委員 野村 和夫 （説明の出席者職・氏名） 教育部長 佐藤 勤 次長兼学校教育課長 栗林 浩 教育指導課長 田嶋 貴子 次長兼生涯学習課長 大宮 利和 スポーツ振興課長 仁平 博章 まかべ幼稚園長 酒寄 久 学校給食センター所長 二宮 浩子		
議事録署名人の選任	野村 和夫 委員		
会議内容	別紙のとおり		
会議資料	別紙のとおり 第1回教育委員会定例会		
会議録作成方針	要点記録		
その他必要事項			
情報の公可否	<input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 否 不開示理由（部分開示を含む）		

会 議	内 容 (審議内容・審議経過・結論等)
栗林次長兼学校教育課長	<p>まず出席職員の許可ということで、会議の前にお諮りしたいと思います。本日の報告の件、桜川市立小中学校適正配置計画策定委員会答申について、学校教育課の佐谷グループ長と石塚主事が説明のために出席することをご許可いただきたいと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>ただいまの事務局の発言に対しまして、ご異議はございませんか。</p>
全委員	<p>一同異議なし</p>
梅井教育長	<p>異議がございませんので、出席を許可します。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>ありがとうございます。それでは会議の前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料の確認)</p> <p>午後2時00分開会を宣する</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>【1. 開会】</p> <p>ただ今より平成31年第1回桜川市教育委員会定例会を始めさせていただきます。はじめに梅井教育長よりご挨拶と諸般の報告をお願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>【2. 教育長あいさつ】</p> <p>インフルエンザが流行っております。学級閉鎖を行い、終わったところが3クラスあります。桃山学園の4年2組と6年3組が20日に学級閉鎖が終わっています。16日から20日までです。雨引小学校3年1組が16日から18日まで学級閉鎖しました。そして1年1組が20日から22日の今日まで閉鎖しています。茨城県内でもインフルエンザ警戒警報出ておりますので、各学校も一生懸命予防に努めております。子供たちの健康、中学生は試験等もございますので、対応していきたいと思います。</p> <p>昨年茨城新聞の一面に出ていたのですが、茨城県教育長から不祥事に対する緊急事態であると、12月の修了式が終わってすぐ</p>

	<p>次の週にメッセージが出ました。本日も茨城新聞にありましたように、12件の不祥事がありましたので、義務教育学校の校長さん達に対して2月に研修を行うと茨城県教育委員会が考えています。</p> <p>私としましては、今月1月9日の校長会と教頭会にて校内研修のあり方について話しました。岡山大学の塚本教授という方が、精神科の医者であり、岡山県教育委員会の不祥事防止のマニュアルをつくり、なおかつ研修の資料の責任者を務めた方がいらっしゃいます。その方の学校教職員の不祥事等の解釈についてのレポートがございましたので、校長会・教頭会で話してまいりました。</p> <p>これが何故良いと思ったかといいますと、不祥事を起こすのには大きく2つの要因があるということです。一つ目はそれぞれの性格があるということ、二つ目はその時の体調とか偶然の要因があるということです。性格的には自己中心的になりがち・感情的である・物事を甘く考えがちである・非常に執着心が強い等です。身体的・偶発的要因で言えば、その時の気分・体調・お酒の影響あるいはその時の巡り合わせ等です。自分だけ、ということになりがちなので、そのあたりをよく見つめて、お互い話し合いをしなければならぬのではないかなと感じました。これは今までにない部分です。校長の強いリーダーシップとか、教職員の使命感とか、そういった部分では今までも行ってきておりますので、こういった視点で校内研修をやってみたらどうかという話をしました。不祥事はなんとしてもゼロでいきたいと思います。</p>
梅井教育長	<p>【3. 教育長報告】</p> <p>それではお手元のスケジュールをご覧ください。 (資料により報告)</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>ありがとうございました。 ただいま梅井教育長から諸般のご報告について、ご質問等ございますでしょうか。</p>
全委員	<p>一同質問等無し</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>それでは、次にまいります。ここからの議事進行については梅井教育長にお願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>それでは平成31年第1回桜川市教育委員会定例会を開催い</p>

	<p>たします。本日、現在の委員の出席数は私を含めまして5名ですので、本日の定例会は成立いたします。</p>
梅井教育長	<p>【4. 議事録署名人の選任】 本日の議事録署名人の選任に入ります。議事録署名人につきましては、野村和夫委員さんをお願いしたいと思います。</p>
野村委員	<p>はい。</p>
梅井教育長	<p>よろしく願いいたします。 本日の会議に提案されている案件でございますが、 議案第1号 桜川市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）に対する意見について（スポーツ振興課） 報告第1号 桜川市立小中学校適正配置計画策定委員会答申について（学校教育課） であります。</p> <p>その他ということで、2つございます。 ・卒業式・入学式の日程について ・次回教育委員会の開催日時について となっております。よろしく願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>【5. 議事】 それでは議事に入ります。 議案第1号 桜川市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）に対する意見について スポーツ振興課からご説明願います。</p>
仁平スポーツ振興課長	<p>議案第1号 資料により説明</p>
梅井教育長	<p>ありがとうございました。 委員の皆さんからご意見等ご発言ございましたらお願いします。</p>
全委員	<p>一同意見等なし</p>
梅井教育長	<p>ございませんでしたら、これで決定ということにさせていただきます。</p>

	<p>次に報告に移ります。</p> <p>報告第1号 桜川市立小中学校適正配置計画策定委員会答申について</p> <p>学校教育課からご説明願います。</p>
栗林次長兼学校教育課長及び佐谷学校教育課グループ長	報告第1号 資料により説明
梅井教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>委員さんからご意見を賜りたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>通学支援の距離ですが、小学校低学年の2.5km、小学校高学年の3.5kmは直線ですよね。</p>
佐谷学校教育課グループ長	直線です。
梅井教育長	中学生の6.0kmも直線ですか。国の基準はどうなっていますか。
佐谷学校教育課グループ長	直線です。距離は国の基準を参考にしています。
古橋委員	3ページの①の岩瀬西中学校区の小学校の統合について、規模等から岩瀬小学校を利用するということが載っていましたが、先ほどの説明では岩瀬小学校を大規模改修した後、統合する運びになるという話がありました。この大規模改修はいつの時期を目途に終了となりますか。5年を目途に統合することになる、という概ねどれくらいを考えていますか。
栗林次長兼学校教育課長	本当に概ねになってしまうのですが、答申案が出て計画書を策定するのですが、計画書に基づいて今度は各地区の方へ説明会等入っていかなければならないと思います。その説明会で各地区の総意が得られれば進めるということになります。総意が得られる前に答申が出たから大規模改修しましょうということではございません。総意を得られてからになります。

古橋委員	<p>これでいいでしょうという了解が各地区から得られた上で具体化するということですね。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>総意を得られる前に大規模改修をして、総意を得られずダメでしたとなると大変な無駄が出てしまいます。</p>
古橋委員	<p>そうですね。続いていいですか。</p> <p>本日配布された資料のことです。答申案では、先ほども説明にありましたが、桜川中と大和中の保護者はこの前のアンケート調査より微妙に変わってきましたよね。それをどのように答申書に盛り込んでいるのかなというのを、この答申書で興味があつて読ませていただいたのですが、具体的には書いていなくて後の方で勘案しますよということだったのですが、答申に基づく配置計画の半分から上の表示のところ、非常に分かりやすいと思いました。こういうところに意識の変化といいますか、この点線の部分に保護者の意識が表れているのかなと思います。これは、これから統合を進める上で一番微妙なところかなと、ここを抜きにしてしまうと後で混乱を招いたり皆さんのご意見が錯綜するのかなと心配していました。でもちゃんと踏まえて分かるように事務局の方で示していただけただけというのは素晴らしいなと思いつつ見させていただきました。桃山学園の方に行きたいというご意見もやはり大事にしなければいけない、大事にしてほしいという意見です。</p> <p>もう一つは、細芝とか谷貝、桜井や白井の子供たちが桃山学園の方が良いなと動いたとしたら、統合したとしても散り散りになってしまいますよね。統合した4校の小学校も非常に影響が大きいと思います。現実動き出すと、このあたりは流動的なのかなと思われまふ。これから先の苦勞の種になるかなとも思いつつが、保護者の意見を大事にするとしたら無視はできないことだろうと読ませていただきました。ご報告ですので、内容がどうこうというのではなく、私の感想としてはそのように思いました。</p>
梅井教育長	<p>貴重なご意見ご感想ありがとうございました。</p>
小林教育長職務代理者	<p>先ほどの古橋委員さんの話にもあつたのですが、学区内の子供はその学校に行かなければならないというのがあると思います。その決まりというのはあるんですか。子供たちが「この部活がや</p>

梅井教育長	<p>りたいから違う中学校に行きたい」という方は結構いらっしゃるのですが、それで行くためにはこういう方法を取って行くというのがあるのでしょうか。正確にはわからないのですが、実際には決まりというのはあるのですか。</p> <p>指定校についてですね。栗林次長お願いします。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>指定校について決まりはあります。大和であれば、雨引小学校区域・大國小学校区域というのがあって、基本的にはその区域の中の児童はその小学校に行くという決まりはございます。ただし、例外を認めているところもあります。両親の勤め先の絡みとかで昼間家に人がいない場合、祖父母が別な学校の近くに住んでいて帰りはそちらに帰れるという時に申請書を出していただき送り迎えについては保護者が責任をもちますという承諾をいただいて、認めるというのも中にはございます。</p>
小林教育長職務代理者	<p>桜川中学校区の南側の児童生徒が桃山学園に行きたいと言っても、それは難しい話になるということですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>現時点では難しいところです。</p>
梅井教育長	<p>現在も前の時から指定変更している地区ありますよね。大和の青木地区。桜川市になる前から町村を超えて大和村から岩瀬小学校に行っていたかと思います。あと指定校の変更で多いのはコメリ周辺の児童が真壁小学校にきていました。基本的な部分はありますが、指定校の変更は毎年出ています。先ほど小林教育長職務代理者さんが仰いましたように部活動という事例もございます。</p> <p>以前に県内の教育委員会のホームページを見て調べたのですが、指定校変更の条件的にはほとんどの自治体も変わりませんでした。合併を機に指定校変更は一切なしという形を取っているところもございます。そのところは弾力化的な部分も確かにあるのかなと思います。</p>
古橋委員	<p>以前は結構厳しかったのですが、最近は条件みたいなものが緩和されていると感じます。いじめが問題になった時期があったと思いますが、そういう事由は最優先して学校を変えることができるようになりました。その頃から指定校の変更の条件は緩和されて</p>

	<p>きたと思います。</p>
梅井教育長	<p>岩瀬東中学校にもかつて指定校変更をした生徒がいたと思いますが、どうですか。</p>
野村委員	<p>岩瀬東中学校は部活の関係で、岩瀬東中学校にはない部活をするために他の学校へ行く方はいました。</p>
梅井教育長	<p>現在の岩瀬東中学校の生徒の中には、そういった理由で他の学校に行くお子さんも多いですね。</p>
大島委員	<p>感想ですが、先ほど古橋委員さんからもありましたが、この図の資料はとても分かりやすいです。答申の文章を読んでもなかなか理解出来ない部分もありますが、図のところは非常に分かりやすく表記されていると感じました。</p> <p>それと合わせて答申を読ませていただき、今後の留意点として気になったところがあります。答申後地域との説明会を行うといった場合に、こちらが持っていなければならない部分というのがあるのかなと思います。例えば桃山学園がもうじき1年になりますが、その中で児童生徒の足の確保と安全対策。その辺がどうなっているのか。説明の中では、例えばりんりんロードのところに街灯がついて夕方下校するときも明るくするという説明があったような記憶があるのですが、現在まだ設置されない状況の中で動くとなると、地域の人としてはそういうところが不安の材料になるのかなと思います。街灯とかスクールゾーンとか色々考えられるものがあると思います。今まで登下校していたルートと変わるので、そこをどのようにするのかと予想しておくのも1つの方法かなと思います。</p> <p>二点目は学校の跡地の問題です。学校が廃校となると地域の衰退にもつながる、これはすごく大きいと思います。私は椎尾地区にいますので、紫尾小学校がないということで、今までは学校単位で「おらの学校は」という意識がすごく高くて、そういうところでの地域のコミュニティとかそういうのも含めて防犯防災とか、そこに集まれば何とかかなという意識があったのですが、それがなくなってしまうと、地域の過疎化みたいなものを含めて段々人も減少しているので、自分たちのところはどうなるんだろうというのも住民としては考えられるのかなという気がします。そのあたりも、ある程度こういう考えでいるよとか、こういう方</p>

梅井教育長	<p>向でいるよ、といった具体的なものが示されると、これから進みやすいのかなと思います。学校教育課とか、コミュニティの話だと生涯学習課の方が関係すると思うのですが、そういうものをこれからどう作っていくのかというのも、総合計画と合わせてこれからやっていかなければならないのかなと感じました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>桃山学園がスタートしてもうじき1年という中で、新たな通学路というのは使いますので、その通学路の案に基づいた整備というものを随時やっているところですが、今お話がありました街灯がないとか路面の舗装等もあると思います。そのあたりの進捗状況を把握して今後の様子・順次計画をしていくということで、地域の説明会に入っていった時に先行している部分での質問が出た時には、こちらからお話しできるようにしておこうと思います。</p> <p>土地の利活用の問題ということで、地域のご心配事の1つだと思うのですが、その部分も何らかのお話ができればということだったかと思います。私どもとしましては、地域説明会に入っていくときにはそういった部分も考えていく必要があるのかなと思います。</p>
大島委員	<p>ありがとうございます。学校関係の小中学校の方は、人間順応性が高いですから、こうなるよと言えば今までのシステムと変わっても1年くらい経つとそういうものかと、そんなには気にならなくなるのかなという気はします。最初の時は、少し抵抗があるのかなと思います。今までないものを作り出していきますので。1年経つと桃山学園の方も地元から苦情はあがっていないなというような感じはします。</p>
古橋委員	<p>教育委員会の事務局の皆様の協力やご支援というのが根底にはあると思うのですが、桃山学園が新設されて教職員の皆さんがはつらつと一生懸命子供たちのためにより良い教育にまい進しているというのも安心感が伝わっているのではないのでしょうか。子供たちの状況が、なんだこれは、というような状況になってしまうと統合なんかするものではないとなってしまいますが、皆さんが一丸となって頑張っているというのが大きいのかな、文句なんか出てこないで安心してお任せできる。ただ、通学路の街灯の問題等ではありますが、子供たちの状況は大健闘しているのではな</p>

梅井教育長	<p>いでしょうか。PTAの方々も新しい学校であるということで応援しているし、それも素晴らしいことなのではないでしょうか。</p> <p>そうですね。どうぞ、ご意見等ございましたらお願いします。</p>
野村委員	<p>二つお願いします。</p> <p>一つ目は、配置計画策定委員会の構成メンバーを教えてください。二つ目は、12月の定例会がある日の午前中に、私は市のある講座を受講しておりました。その折に羽黒地区の保護者から猿田小学校が今年の4月に統合するのだというようなことを言われました。私はその話は聞いていなかったのですが、読み返してみると『猿田小学校は児童生徒数の減少が著しくすべての学級で複式学級となっており、早急に解消する必要がある』と明記されています。この『早急に解決』あたりの解釈が違っているのかと思うのですが、そのように私は言われました。関係者または保護者の方々は今後に関して非常に関心の高いことですので、どのようになっているのか回答願えれば助かります。</p>
梅井教育長	<p>今の先行統合の時期について回答をお願いします。</p>
佐谷学校教育課グループ長	<p>適正配置策定委員会の構成メンバーにつきましては、まず区長会連合会から区長さんが3名、うち1名の大関さんが副委員長です。各小中学校・認定こども園や幼稚園等の未就学児の施設からの保護者、P連の代表等から22名。学校の校長先生方が4名。議会から各地区の議員さんが3名。見識を有する方ということで、杉山先生の方にお願ひしまして委員長を務めております。最終的に33名の方でまとめられています。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>猿田小学校の件につきましては、この答申の案をまとめている時から、ずっとこのような形になっております。全てが複式学級ということで、なるべく早めの解消ということで、早めに統合できれば、というところはずっと入っています。いつ統合するというものはないのですが、早急に作る、ということはずっとはいつております。そのため、その方も勘違いしてしまったのかなと思います。いつ、というものはないのですけれど、来年とか再来年とか、決まっているわけではございません。</p>

野村委員	今年の4月からというわけではないのですね。
栗林次長兼学校教育課長	はい。
野村委員	分かりました。ありがとうございます。
古橋委員	あくまでも保護者や地域の方のご理解を頂いて決まるものだと思います。それが基盤となるから、それが動き出さないうちは具体的なものも当然動き出さないでいるのだと思います。もう来年度のスケジュールとして地域説明会みたいなものを考えておられますか。
栗林次長兼学校教育課長	<p>計画書を作った段階で、早めに地区の方に入っていきたいと思っています。まずは猿田小学校区を羽黒小学校区と合わせていくことを考えています。猿田小学校区の地域の方に説明をして了解を得られれば、できるだけ早めにと考えております。</p> <p>あと、桜川中と大和中の絡みですね。そこも入っていくようになるかと思っています。アンケートの結果では、桜川中学校のアンケート結果が難しい判断となりますので、その辺は慎重に入っていきたいと思っています。</p>
小林教育長職務代理者	それもいつ、とははっきり決まっていけないということですよ。地域の方と集まるのも、今年度中に何回やるとかというのもまだ先が見えていない状況ですか。
栗林次長兼学校教育課長	計画書を作る前から動かすのは難しいので、今年度は厳しいと思います。
小林教育長職務代理者	来年度はどうですか。
栗林次長兼学校教育課長	来年度には計画書ができれば予定を立てていきたいと思っています。
梅井教育長	3月までに計画書を作成して4月以降は実際に動き出すということになります。

<p>小林教育長職務代理者</p>	<p>一つよろしいですか。来年度、学校にエアコンが入ると伺っていたのですが、今後そのエアコンを設置した後に学校が統合した場合、そのエアコンはどうなりますか。廃校する学校に置いていくのか、取り外しができて新しい学校へ持っていくことができるのか、どのように考えておりますか。</p>
<p>栗林次長兼学校教育課長</p>	<p>現在設計を1月末までに行い、来月終わり頃には入札をかけられるかと考えています。工期は6月末を予定しております。これは猿田小学校を含めての全学校の普通教室につける予定となっております。設置するエアコンはこの会議室のように埋め込み式ではなく、吊り下げ式を予定しております。今後、統廃合が決まり使わなくなる学校が出てくると考えられます。その場合には、特別教室等に使わなくなったエアコンを移動できればと思っております。</p>
<p>梅井教育長</p>	<p>うまく活用しようと思定しております。 6月末までの工期を予定しているのですね。全国一斉に動き出すことですから、頑張ってください。 その他、いかがですか。</p>
<p>栗林次長兼学校教育課長</p>	<p>計画書に関して現時点の計画ですが、来月の定例会は早めに開催する予定でおります。そちらの方で計画書の方をお示しいたします。その後、市長部局と合わせた教育総合会議の方に出します。そちらで協議していただく予定です。ある程度かたまった段階で、パブリックコメントを行います。約1か月市民の方々に計画書を見ていただくというパブリックコメントというものがございいます。そちらの方を行いまして、計画書が決定ということになります。3月末ギリギリになってしまうかと思われれますが、そのような予定になっております。 案として出した一覧がございますので、後でお配りいたします。</p>
<p>梅井教育長</p>	<p>栗林次長が申しあげましたように、定例会・教育総合会議等で皆様のご意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。 それでは続きまして、その他に入ります。</p>

<p>梅井教育長</p>	<p>【 6. その他 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式・入学式の日程について（学校教育課） ・第14回桜川市さくらマラソン大会について（スポーツ振興課） ・次回教育委員会の開催日時について <p>（日 程 調 整）</p> <p>それでは次回は2月8日、午後2時から真壁庁舎の3階で開催いたします。</p> <p>その他に委員さん、事務局の方でご報告等がございましたらお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食のアレルギー対応について（小林教育長職務代理者）
<p>梅井教育長</p>	<p>【 7. 閉 会 】</p> <p>以上をもちまして、本日の定例会を閉会いたします。</p> <p>午後3時05分閉会を宣す。</p> <p>この会議の正なることを証します。</p> <p style="text-align: center;">平成31年 月 日</p> <p style="text-align: center;">教育長</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人 教育委員</p>